

レジメン名	PTX
対象疾患	治癒切除不能な進行・再発胃癌
1クールの日数	28日
目標コース数	可能な限り継続

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	タキソール	PTX	80	mg/m ²	div	1時間	d1,8,15
2							
3							
4							
5							
6							
補足							

催吐リスク	軽度
前投薬	デカドロン注6.6mg、ファモチジン注20mg、ポララミン注5mg
減量規定	添付文書、適正使用ガイド上、胃癌での減量規定なし ※国内第III相試験では白血球減少（Grade4）、血小板減少（Grade4）、好中球減少性感染（Grade3）が発現した場合、60mg/m ² へ減量したとの記載あり
主な副作用	悪心・嘔吐、食欲不振、骨髄抑制、倦怠感、下痢、末梢神経障害、脱毛、関節痛・筋肉痛、浮腫
参考文献	適正使用ガイド（タキソール） GB3-1305 国内第III相試験 WJOG4007 「フッ化ピリミジン・Pt不応の再発進行胃癌に対するCPT-11 vs weekly PTXのPhase3試験」 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	インラインフィルター使用

投与スケジュール

Day (1,8,15)			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL 1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液50mL ファモチジン注20mg ポララミン注5mg デカドロン注6.6mg 1日1回	1本 1本 1本 1本	15分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液250mL タキソール注 1日1回 投与前30分空ける インラインフィルター使用	1本 80mg/m ²	1時間